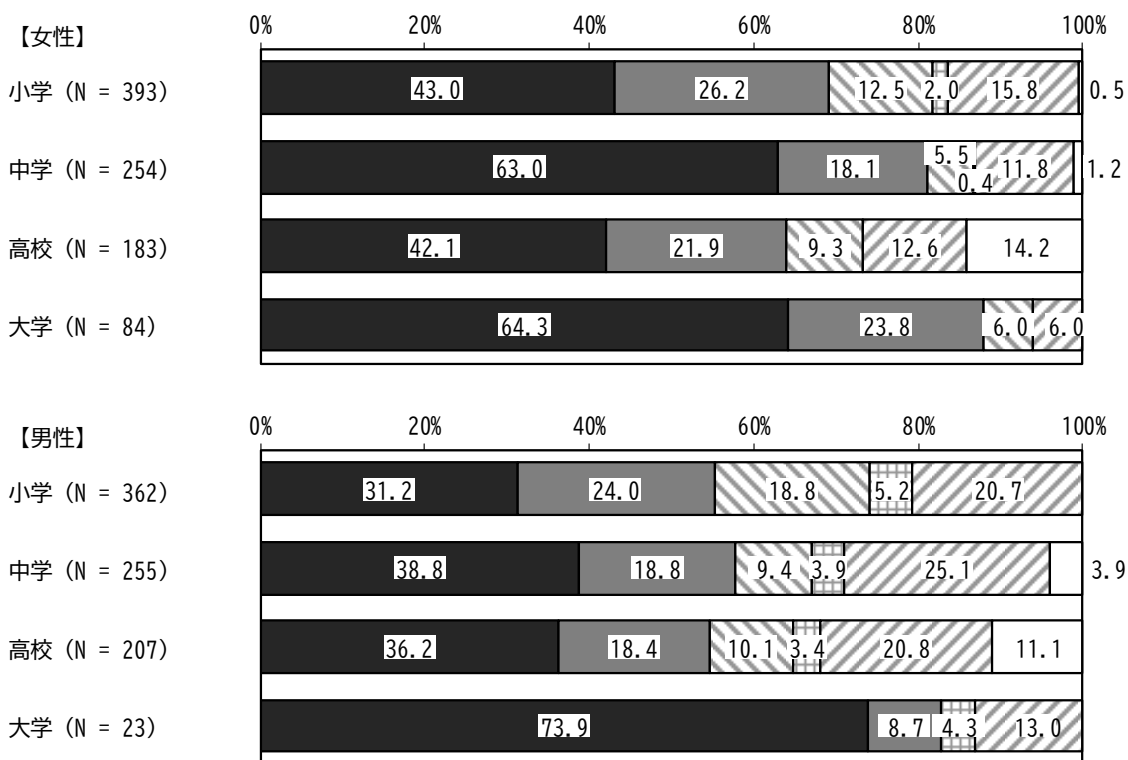
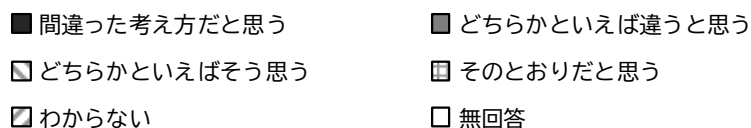


第5編 小学生、中学生、高校生、大学生の 調査集計結果の比較編

問 「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担の考え方について、あなた自身はどう思いますか。

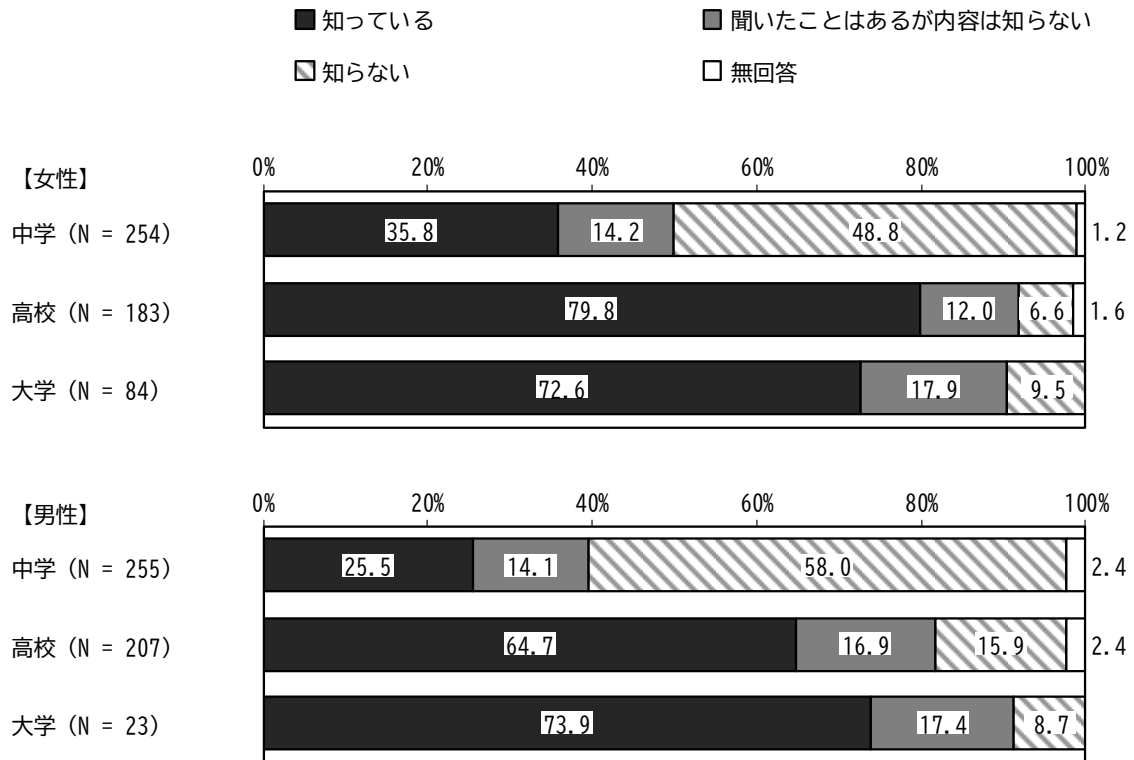
(小学問7、中学問8、高校問3、大学問3)

小学生、中学生、高校生、大学生のいずれも「間違った考え方だと思う」の割合が最も高くなっています。また、小学生、中学生、高校生では男性より女性の方が「間違った考え方だと思う」の割合が高くなっていますが、大学生では、女性より男性の方が「間違った考え方だと思う」の割合が高くなっています。



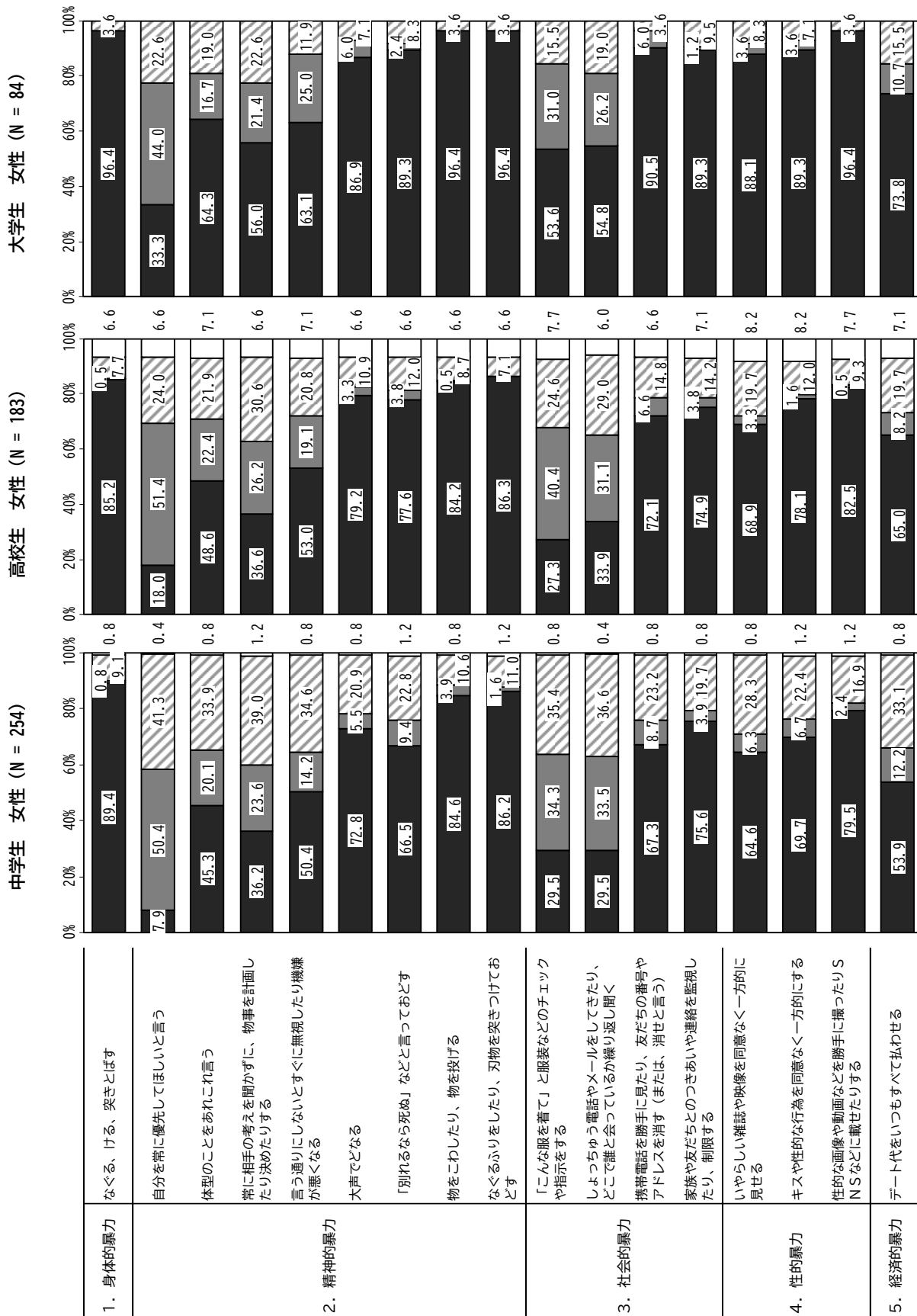
問 「デートDV」について知っていますか。(中学問 11、高校問 13、大学問 14)

性別に関わらず、中学生の認知率が低くなっています。また、高校生の認知率が最も高く、大学生の認知率は高校生よりやや低くなっています。



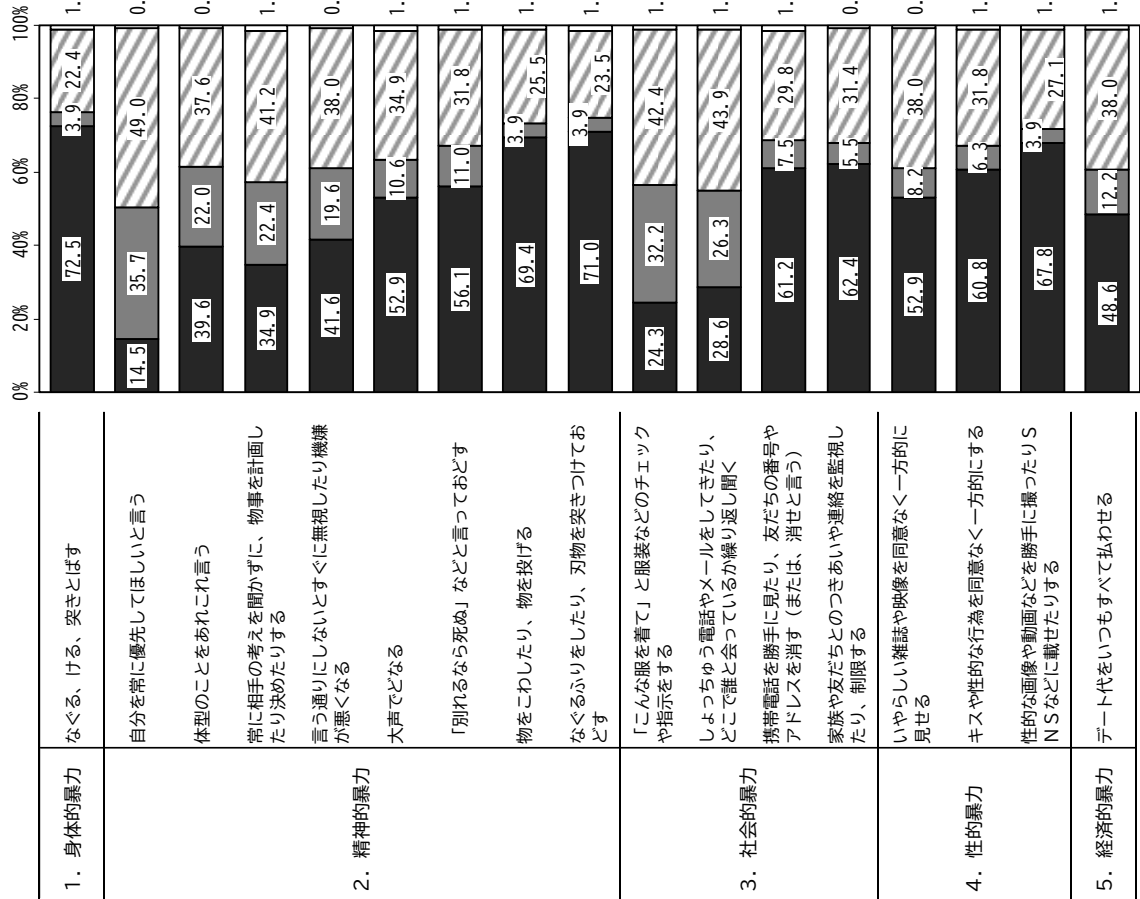
問 恋人との間で次のようなことが行われた場合、あなたはどのように思いますか。
(中学問 12、高校問 15、大学問 16)

デートDVについて、1. 身体的暴力、2. 精神的暴力、3. 社会的暴力、4. 性的暴力、5. 経済的暴力の5つに区分をしました。項目により、「デートDVだと思う」の割合について差はあるものの、いずれの区分についても、概ね学年が上がるにつれて、「デートDVだと思う」の割合が高くなっています。

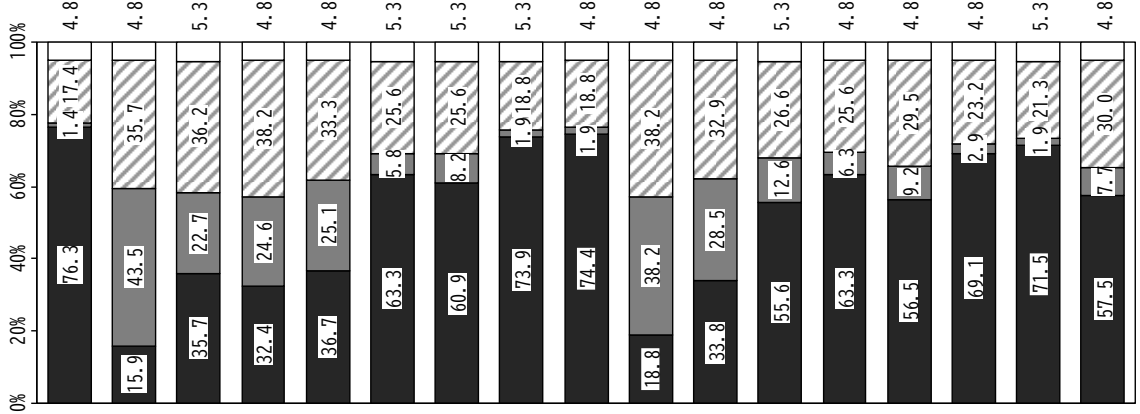


■ デートDVだと思う ■ デートDVではないと思う □ わからない □ 無回答

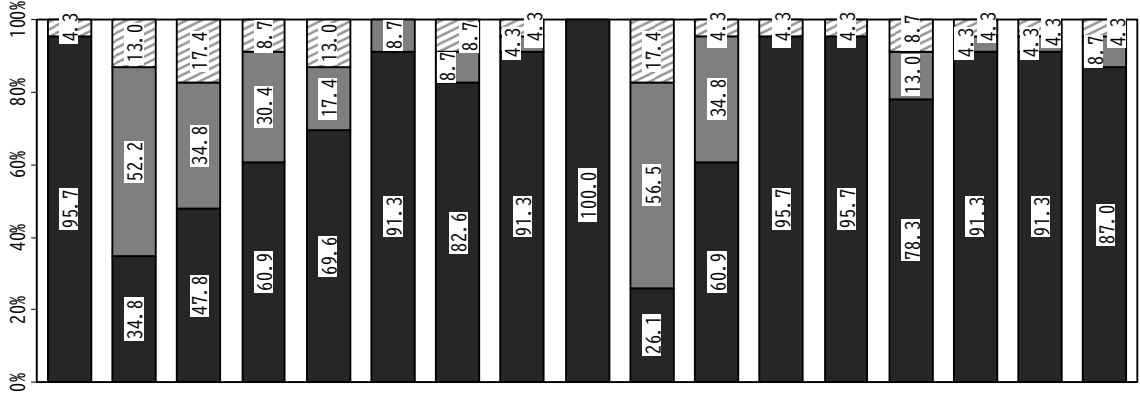
中学生 男性 (N = 255)



高校生 男性 (N = 207)



大学生 男性 (N = 23)



■ デートDVだと思う □ デートDVではないと思う ▨ わからない □ 無回答

問 次のようなことを実際に相手にしたり、された経験がありますか。
 (高校問 15、大学問 16)

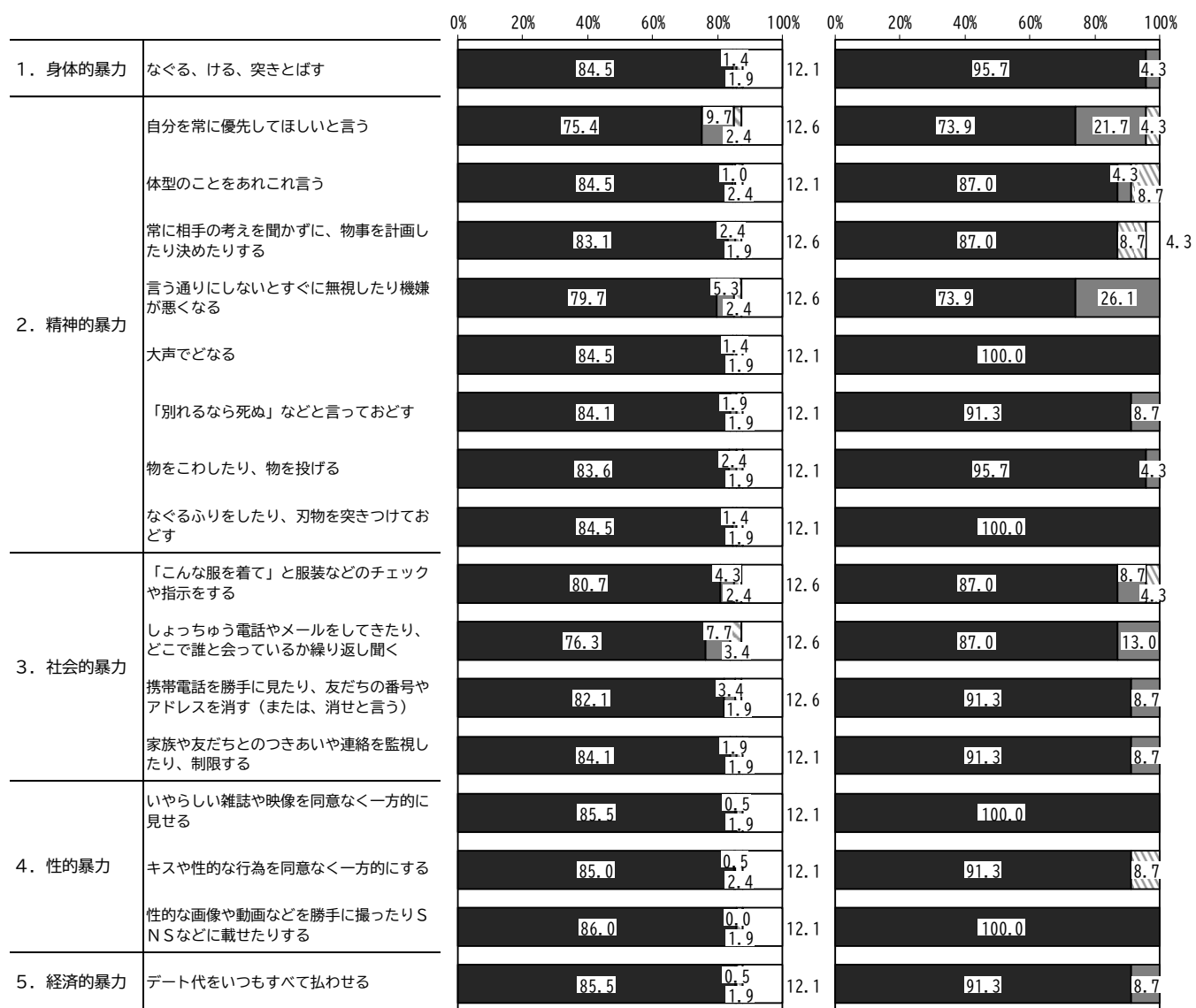
性別に関わらず、概ね高校生より大学生で「経験がない」の割合が高くなっています。また、「相手にされたことがある」の割合は高校生より大学生がやや高く、大学生では女性より男性で精神的暴力の割合が高くなっています。



■ 経験がない ■ 相手にされたことがある □ 相手にしたことがある □ 無回答

高校生 男性 (N = 207)

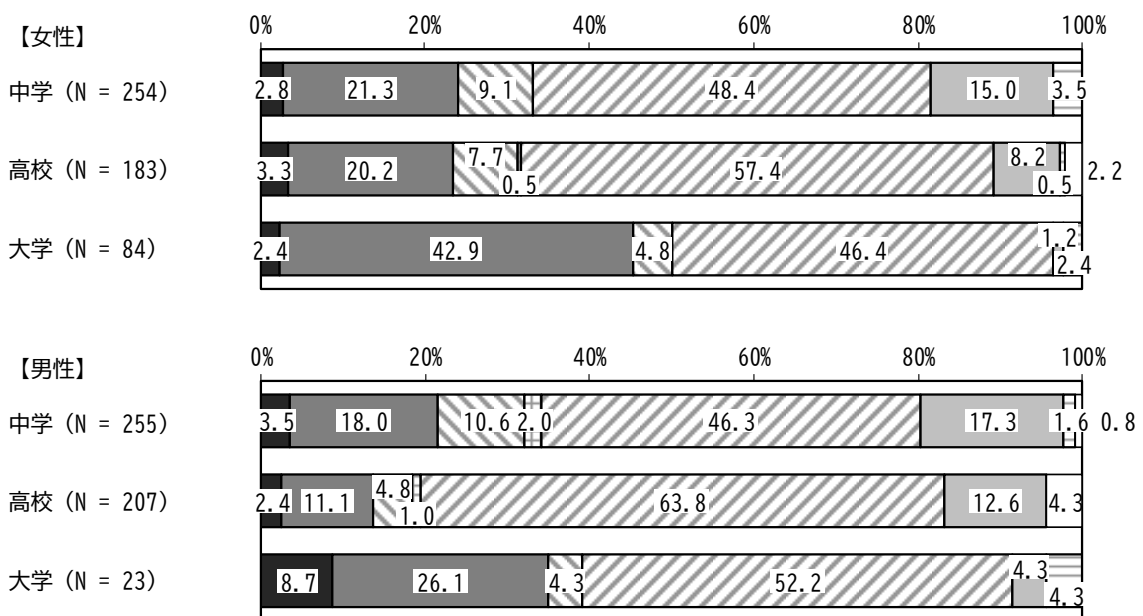
大学生 男性 (N = 23)



問 女性が仕事をするについて、あなた自身はどのように考えますか。
 (中学問9、高校問5、大学問12)

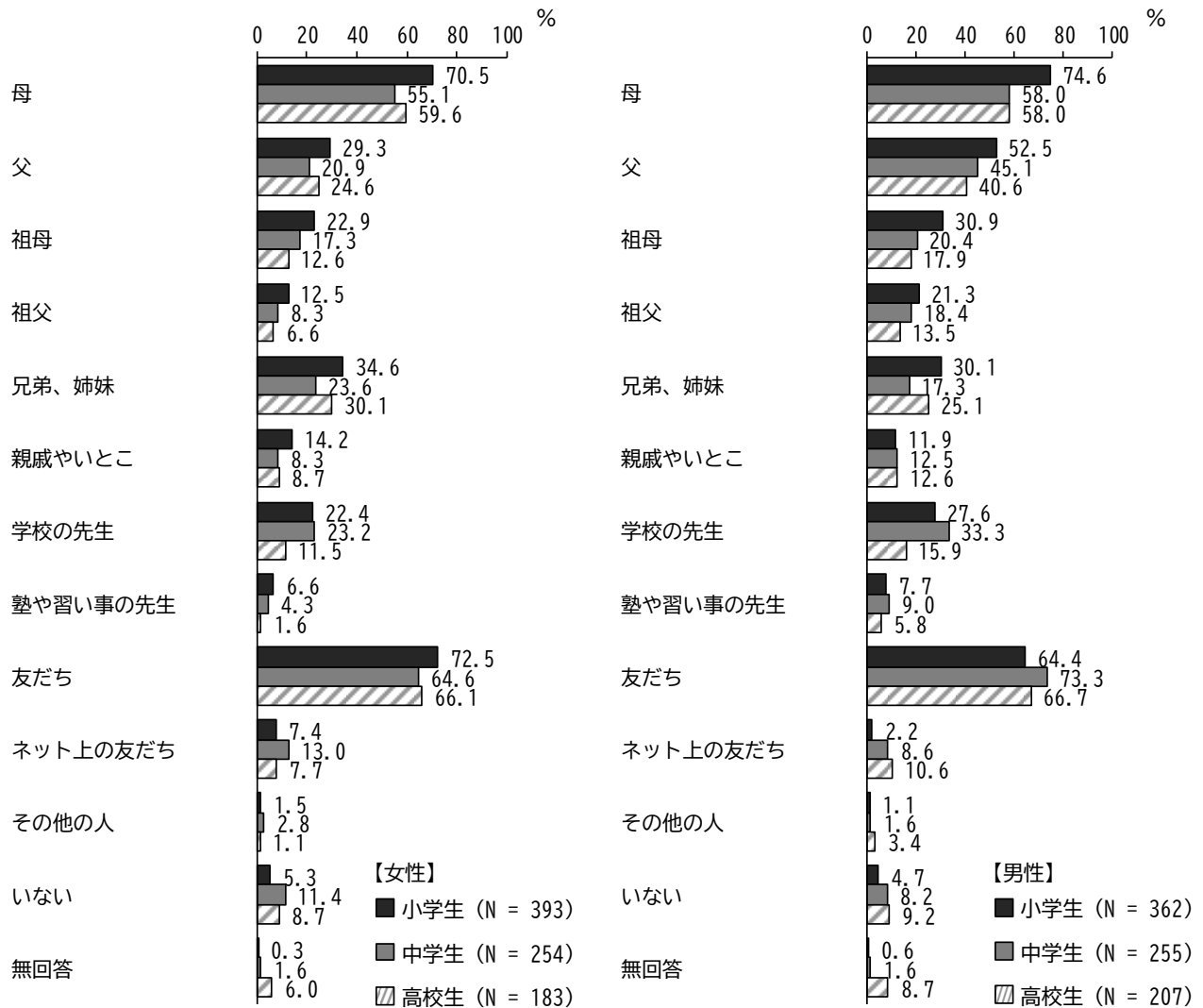
性別に関わらず、「結婚や出産などで仕事をやめても、再び仕事をするほうがよい」の割合は大学生が最も高く、「女性の思うとおりにするのがよい」の割合は高校生が最も高くなっています。

- ずっと仕事をし続けるほうがよい
- 結婚や出産などで仕事をやめても、再び仕事をするほうがよい
- ▨ 結婚や出産するまでの間だけ、仕事をするほうがよい
- ▨ 女性は仕事をしないほうがよい
- ▨ 女性の思うとおりにするのがよい (中学生は「どちらでもよい」)
- わからない
- その他
- 無回答



問 あなたになやみや心配事がある時、相談できる人はいますか。
 (小学問 10、中学問 15、高校問 20)

性別に関わらず、「母」、「友だち」の割合が高くなっています。また、男性は学年が上がるにつれ「いない」の割合が高くなる傾向がみられ、女性は中学生で「いない」の割合が高くなっています。



問 あなたは、自分のことが好きですか。(小学問8、中学問13、高校問18)

小学生、中学生、高校生のいずれも女性より男性で「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた”好き”の割合が高くなっています。

